

天上界とつながる為の想いの持ち方 全智全能の世界からの支援を貰うノウハウ

セミナー資料



1. 人間とは何か

1 自分とは何か

(1) 地球上の人間 — 幼稚な魂、未熟な魂が多く、自分を理解している人は殆どいない。日本でも数名程度 …悟った魂

(2) 自分とは何か。自分がどこから出て来たのかを知らない

- ◇ 万象万物を創造主が創り、万物に原子と電子として創造主が宿っている。
- ◇ 生命は宇宙に唯一しかない大宇宙生命 …これが創造主そのもので全てはこの宇宙生命によって生かされている。
- ◇ 全ての万象万物は宇宙生命(親和力)によって存在している。宇宙生命がなければ全ての万象万物は存在できない
- ◇ 全ての物質に内在しているのは宇宙生命(エネルギー、原子)そのもの …形をとっているか、無形無双のどちらか
- ◇ 全ての森羅万象が宇宙生命の内に存在。全ての森羅万象の内に宇宙生命が存在する
- ◇ 父と子と精霊は一体
- ◇ 父は創造主 — 唯一神 …宇宙生命であり宇宙意識であり、宇宙エネルギーであり、無限大、不死不滅、全智全能、
無形無双の存在 …言葉では表現できない
- ◇ 全ては宇宙の創造主の分霊、分魂、分身、神以外のものは存在していない
- ◇ 人は天から来て、天へ帰るもの。全員創造主の元へ帰る。全てが神の化身。

(3) 自分の知り方 — 知る・見る・顕現する

- ◇ 知る … 自分とは何かを知る → 宇宙生命そのもの、観自在、無碍自在、無形無双、不死不滅、無限大、全智全能

- ◇ それを観る — 内観する … 真の自分を観る
内観とは霊的なものを見ること — 人は外側の物質を見ることしかしない。
見えないもの、形のないものを見る — 心の目で見ると … 神眼で観る
意識の目で見ると … 内的ビジョン、インナービジョンで見ると
姿・形を見るだけで終わってはならない … 外の形の背後に形を現すものがある … イメージで見ると … 内的ビジョンのできない
人は本当の自分を観ることが出来ない。無限の拡がりには心のビジョンでしか見えない。心の目で観る。
これを霊眼、神眼という — 内観という — 内的、霊的ビジョンで観る — 天上天下に大霊が満ち満ちているビジョン
— これを神のビジョンという — 自我意識をなくしないと観れない。

- ◇ 雑念 = 自我意識 … 意識がこの世にいる証拠 … 自分は肉体の存在と思っている
宇宙生命あるのみ … 宇宙即我の心境 … 深い瞑想状態 … 実在の自分に生まれ変わる … 完全意識状態
… 自我より神我意識状態になる。
肉体離脱 — 宇宙生命意識状態 … 自我の克服 自縛からの解脱

- ◇ 悩み苦しきは外側から来るもの … 偽者、影から拾ってきたもので消え去るもの。
完全意識状態からはトルに足りないもの。この世のものから解放されないと昇天はない。
自分が宇宙生命そのものであることを意識して、それを観る状態になること。
自我をなくし、神我になれる状態 … 霊性、静寂な心、寛大な心という … 許しと愛の心

- ◇ 人生の目的は、創造の原理と全智全能の智慧をこの世で顕現すること。
自我を克服すること、創造主に全てを全託すること、惟神(ゆいしん)と言う。これを神惟道(かんながらのみち)という。
全智全能の智慧を必要に応じて与えられる。すること、なすこと、全てうまくいく。天上界が全向的に支援してくれる。

2 心を高めるには…

瞑想 = 内観

- (1) 釈迦は弟子を選ぶに際して、1週間内観させた。その間に宇宙意識に達した者を弟子にした。
- (2) 内観とは自分は空だと見つめること。身も心も空にせよ … これを空想という。
特別な形にはめることが瞑想ではない。本来の自分が発見できなければ瞑想ではない。
- (3) 空とは何か 素粒子がなければいかなる物も存在できない。空から離れた色、物質はない。
全ての物質は宇宙生命エネルギーから存在している。これが素粒子 つまり気体→天気→元気
原子と電子の集合体 … 創造主が創った創造主のもの
- (4) 空を凝視することが、真の瞑想。空には終わりが無い、不死不滅。誕生は物質化
死は非物質化 … 肉体から解放されて目出度いこと … 観自在、無碍自在になること
- (5) 自分は空だと想うこと — 非物質化になる … 生命エネルギーへ — 不死不滅、永遠
自分は色だと想うこと — 物質化 … 肉体が自分だと想う — 消え去るもの
想念の想った通りのものとなる — これが想念波動
自分は空 — 宇宙波動 … 精妙 — エネルギーが高い
自分は肉体 — 物質波動 … 粗い — エネルギーが低い
- (6) エネルギーの進化 = 意識の進化 意識があがらないとエネルギーはあがらない。
意識が高くなると、高エネルギーを使うようになる。固体意識(物質を意識) … 固体エネルギーしか使う気にならない。
空を理解すると空のエネルギーが使える。精神は空、見えない世界 精神文明=エネルギー文明

2. 本質の我を理解しよう

- 1 宇宙は無限大の大きさです。 無限の生命エネルギーに満ちています。 創造主が始めから存在し、久遠に常在しています。 創造主そのものが宇宙そのものです。
- 2 創造主は無限の光のエネルギーであり、宇宙生命であり、宇宙意識でもあります。 創造主は全智全能であり、完全であり、万象万物を創造した意識体の存在でもあります。 万象万物を創造主が創造して、その内に宇宙エネルギーとして宿っています。 万象万物は創造主の分身です。 創造主とその分身しか宇宙と自然にはないのです。 神一元、唯一神です。
- 3 科学者はこの自然と宇宙に、目には見えないけれど、とんでもない智慧が存在していることを感じています。 SomethingGreat な何かだといっています。
- 4 創造主は森羅万象を創造した唯一の意識体です。 創造の意識と創造の原理 … 宇宙と自然と人生に働く法則を創った張本人です。 これらの法則は永遠の真理であり、宇宙の法則そのものがSomethingGreat なもの、そのものです。
- 5 創り主と創られた物は父と子ですから、同じ遺伝子を持っています。 神は神の子しか創れません。 人間は人間しか創れず、豚の子を創れないのと同じです。 創り主と創られたものは表裏一体、原因と結果は一つです。 創造主は万象万物を創り、その内に生命エネルギーとして宿っています。 神とは万象万物を生かしている生命エネルギーのことです。 天と地は一体なのです。 人間と創造主は親子であり生命は一体です。 このことを神の化身と言います。
- 6 創造主は自分の分身を創ることにしました。
 - (1) 始めに言葉ありき、言葉は力なりといひます。 創造主は始めに「光あれ」といひました。 エネルギーと質量とを創ったのです。 原子と電子です。

- (2) 次いでオーム、オーム、オームとオームの波動を発信しました。 エネルギーと質量がペアとなりバランスすると、光の回転エネルギーが発生し、その振動、バイブレーションによってエネルギーと質量が統合し様々な物質が創造されます。
この元素転換の動きを促進するのがオームの周波数です。 オームは創造と愛の周波数なのです。宇宙波動そのものです。
- (3) 人は創造主によって創られ生かされている存在です。 人の生命は創造主の分身、分霊、分魂ですから、全ての人の潜在意識には「光あれ」と「オーム」の言葉を記憶しています。
- 7 この無限宇宙には、創造主の生命エネルギーが充満しています。 人はこの無限生命が途切れたらその瞬間に死を迎えます。
人は生きているのではなく、生かされている存在です。 で同時に生かしている存在です。 生かされている自分と生かしている自分は二元論ではなく、一元論です。
- 8 神と人とは同一生命、神なくしては何も存在しません。 神は創造した全ての万象万物のなかに、生命として存在しているのです。
人の生命は創造主の生命そのものですから、不死不滅、全智全能です。 そのことを人は誰からも教えてもらってないから知らないから全智全能の力と智慧を使えないのです。
- 9 イエスはいいます。「私と天の父とは一体です」「私は天から来た者である」、「私の 12 人の弟子も天から来た者である」「あなた方も天から来て天へ帰る者です」
- 10 自分がどこから来たのかを知らない者は、帰る所を知らませんから天へは帰れません。 この人の人生を盲目の人生、眠れる魂といいます。
盲目とは智慧のないことをいいます。
- 11 ハートに天を築くと、やること、なすことすべてうまくいきます。 私そのものが神であり、創造主であると想うと、その人から神の波動が放射され、多くの人々を癒やします。 創造主は完全意識ですから、完全なものを創ります。
人も同じ事です。「神が見たまうが如く見て、神が想念した如く想念する」といいます。 これを神眼で見るといいます。 神をして語らしめよということです。

- 12 あなたが自分は完全意識で想うから、全てのことが上手くいくと想えば全ての人生が上手く運びます。 このことを地上天国といいます。人生の目的は地上天国を築くことです。 自分の運命は自分の想いで支配出来るものです。
- 13 天とは原因で生命エネルギーのこと、地とは結果で肉体のことです。 この世は三次元世界です。 物質である肉体を追求する者は争い、悩み、苦しみます。 その結果憎しみ、怒り、不安、恐怖、妬みの心を持ち、地獄を作り出します。 その人の肉体から粗雑なバイブレーションを放射し、破壊的な想念となり、自然と社会を破壊します。 地獄とは悪い意識状態のことを指します。創造主は語ります「私はあなたの内におるのです。 私に意識を向けなさい。 全ては私なのです」
- 14 自分が天から来た者であることを知らない者は、天を表現出来ないのです。 人々を癒やす精妙な波動、神の波動が出せません。神の波動は地球の全てを癒します。 地球は地上天国|となります。 自分が天から来た者であることを納得すると天へ帰ります。
- 15 人は今の今、天が与えられているのに、自らを分離して、地に住んでいると想っています。 分離感です。天にするか、地にするかは自由選択、自分次第です。 イエスはいいます。「神は自らを救ける者を救ける。汝の救いは汝自身なり」自縛を解くのはあなた自身です。他人が解くことは出来ません。
- 16 この世は三次元です。 原因と結果の世界です。 三次元は結果の世界です。原因の世界は素粒子の世界、宇宙生命エネルギーの世界です。結果の世界から、原因の世界へ意識を向けることを甦り、黄泉帰りといいます。人類の生命は創造主の生命を分かち合っています。 人は皆、実の兄弟姉妹だから争う必要はないのです。このことを理解すると、愛と、調和の人となります。
- 17 人は誰でも自分を十字架にかけなければ、天へ帰れません。 肉体が自分ではなく、生命、宇宙生命が自分だと想い確信することです。肉体の自分を捨てることを十字架にかけるといことです。「キリストを通さないと、人は天に帰れない」と言っています。キリストとは自分の本質は宇宙生命であることを悟った人のことをいいます。 東洋では仏陀といいます。日本では天皇 King of King と言います。

18 この世の闇を消すには、光を持って来るしかありません。 悪を消すには愛を持って来るしかありません。 偽物を消すには本物を持って来るしかありません。 愛は完全調和のこと、光を放射して闇を消します。 不完全を消すには完全を持って来るしかないのです。

3. 瞑想への導入

- 1 瞑想とは文字の如く、五官をシャットアウトさせ無限なるもの、宇宙生命、大霊に一心集中すること
… イメージで何かを想うことではありません。雑念が湧いたら瞑想にはなりません。
- 2 無限なるものの一心集中、イメージする。
 - (1) 地球は太陽系惑星に属し、太陽系惑星は銀河系惑星に属している。 銀河系惑星が無数に集まり1つの島宇宙を形成する。
無数の島宇宙が宇宙そのもの。 無限大の拡がりの存在。とてつもない無限大の広がりイメージする。
 - (2) 無限大の宇宙空間は全て創造主の宇宙生命が満ち満ちている。 万象万物はこの宇宙生命によって生かされている。
宇宙生命我が内にあり、我が内に創造主が存在している。
創造主曰く「私はあなたの内におるもの。あなたを生かしているもの」宇宙生命は心臓の後ろにある — 心臓(心の蔵)に一心集中する。
 - (3) 無限宇宙には、唯一の霊太陽が存在し、全宇宙に強烈な白光を放っている。太陽はこの霊太陽の白光を反射している。燃えてはいない。
太陽から反射された霊太陽の光を受けて、心臓にある宇宙生命は白光を放つ。 全身の細胞は心臓が放つ白光を受け、細胞から光を発する。オーラを放射し、全地球を光で癒す。
 - (4) 身も心も空にせよ。空を想う。 自分は空だと見つめること。 空を凝視することが真の瞑想。 特別に形にはめると瞑想ではなくなる。
呼吸や姿勢は自然体、楽にする。 空は素粒子の世界、素粒子がなければ如何なる物質も存在できない。 空から離れた色はない。

- (5) 空には終わりが無い、区切りが無い。どこから始まってどこで終わるものではない。我 大霊なり、我 光なり、我は霊なり、我神なり
- (6) 自分が無限だと想ったら宇宙心、神の心、意識で神の波動とつながる
- (7) この宇宙と自然には創造主の宇宙生命エネルギーとその分身しか存在しない。人は創造主の分身 … 父と子とは一体イメージの仕方 … 何回も繰り返す
貴神の想いは我が想いとならせたまえ 貴神の言葉は我が言葉とならせたまえ 貴神の行動は我が行動とならせたまえ
- (8) 無限なる光に一心集中 … 物質、肉体の感覚がなくなる。胸の奥からジーンとした感覚が広がれば、宇宙の愛の波動を感じたことになる。このレベルまで瞑想し集中できるとゴールが近い。

4. 天上界との交流の仕方…近道、早道があります。

古代の人々は、天と地と交流することが出来ました。

意識の波動が高かったこと、心を天上界に向けていたこと、天上界の働きをキャッチしていたこと等が原因です。

古事記は、稗田阿礼が天上界からの通信を正確にキャッチして記憶し、それを大安麻呂が文章化したものです。

三つ子の魂100までも、という諺があります。

その意味は、幼い子供は純粋な心、人を疑うことがなく、全て善意で対応します。素直です。悪意が全くありません。

この純粋な心を生涯持ち続けると、天へ帰ることが出来るのです。

天と交流出来る人のことを水晶人間、イブラエル人と言います。イブラエルの人と言う意味ではありません。

水晶は、太陽の光と水が完全バランスして結晶したものです。肉体と生命のバランスが取れた人のことです。

天上界と交流する方法、やり方があります。

大気圏内には、ありとあらゆる波動が飛びかっています。

低い～粗い～高い、精妙な波動、そのどれの波調にあなたがチャンネルを合わせるか次第です。

あなた向けの天上界からのメッセージが、1人1人全員宛に飛びかっているのです。それをキャッチしてほしいものです。

あなたが視えない世界の波調に心を向ける必要があります。天上界と交流する為の早道、近道があります。それをお伝えします。

- (1) 人を救いたい、世界をなんとか良くしたいと想う人 — この考え方は高級意識界にしかない
この想いを持った人は、必ず高級界からの指導を受ける — 霊波の波動を受ける
常に高級界と通じている — 物凄く高い次元からの指導を受ける
人を救いたいと想う心 — 神の御心が想っていること — 天上界の心 … 後光が輝く・高次元の光が射す
- (2) 他人はどうでも良い — 自己中心の心で地獄界と通じる — 我欲—低級霊と結ぶ波動—その人の後光が暗くなる
- (3) 高級意識界の心がどこにあるかを想い、一致させようとする、その人のレベルがドンドン上がる
言葉—言霊があり、その言葉で人の心を打つ — 高次元の想いで肉体は精妙化する
細胞が光輝くと身体が軽くなる — 密度が薄くなる — 高次元の光が届き易い — 透明になる — 幽体離脱が出来る
- (4) 心配している時 — 地獄の破壊の次元に心を向けている … 水子の祟り … そこにしか波長が合わない
低級界からの影響を受ける
破壊的な心 — 破壊的な波長を受けて病気になる
- (5) 肉を持った天使 … 人間の波長ではなく、天使の波長となる—病気卒業 — 世の為人の為 幸せにしたい！
周波数は沢山ある 天国～幽界～地獄界 低級霊能者は地獄とチャンネルを合わせる — 迷う
人を幸せにすること—天の波長と合う 本心からの純粋な奉仕の心は全世界を愛するから

- (6) 地球には 霊界 — 幽界 — 物質界がある 霊体 — 幽体 — 肉体
幽界、幽体の段階は自縛霊 … 地球の人類に近いレベル
地球の平和を想って行動している時—永遠の富を得る—人に尽くすこと奉仕すること人に教えてあげることも奉仕だが物を与えることではない
- (7) 身体の細胞から光が出るほど正しく物を見ることが出来、智恵を貰える
人々の幸せを願い、世を愛したから智恵と力を得る
1日の想い、住み良い世界にしようとの想いや行いが瞑想よりも深い効果がある — 天上界の想いとマッチし光を受けている
- (8) 光を発する人はどこに行っても世の光になる … バスに乗っていても行った先が世の光となる
先ずは正しい行動が先 — 高級霊からの守護を受ける … 智恵と力を受ける、健康になる
解っていても行なわない人 — 罪が本当に深い
- (9) お互い1人1人が手を取り合って、共同作業するしか平和にする方法がない、争っては平和はない
理解し合い、助け合い、手を取り合って初めて平和になる
奉仕と分かち合いしかない — 唯一の救済の方法
- (10) 人を救う道を得ることが悟りの方法 — それ以外にない
救う行動 — それ以外に悟りの道はない
心の状態次第 — 人の為に — 心に天上界を持つ — 天上界の波長を持つ — 愛の波動
- (11) 瞑想よりも世の為、地球救済の為に行動すること
宇宙科学を証明し世に出すこと！！

(12) 世の中に出て少しでも世の中を改善する人が聖者

神の智慧と力を受けて、それを現わす者 — 人生の唯一の目的

(13) 心 = 意識 = 智慧 = 光エネルギー

① 心の窓の狭い人 — 個人主義、自分さえ良ければ、物欲、自己欲望追求

心の窓の広い人 — 無限主義、オープン … 風通しが良い … 心が開かれている — 至福感、法悦感

② 意識革命とは → 個人主義から無限主義への心の拡大 瞑想とは無限を意識すること

③ 心が内に向くか、外に向くか … 光エネルギーを受けるか、受けないか

内に向く — 太陽に向く — いつでも光を受ける — 智慧光

外に向く — 物質を見ると太陽に背を向ける — 自分の影を見ている

④ しかし太陽に感謝する人はいない — 太陽エネルギーなくしては肉体、地上界、物質界は存在しない

物質は太陽エネルギーを受けるパネル

太陽を意識しない人 — 太陽光エネルギーを貰えない—全て影の物質を意識している

夜は何故寝るのか — 太陽光エネルギーを受けることが出来ないから休んでいる方が良い

地球の回転のエネルギーは太陽の光エネルギーによる

⑤ 人間でエネルギーの高い人 — 充電している人 — トランス状態の人 — 常に心が霊太陽を向いているから

物質、金に心が向く人 — 肉体も影、闇に心が向くから、光のエネルギーを貰えない、死体は冷たい

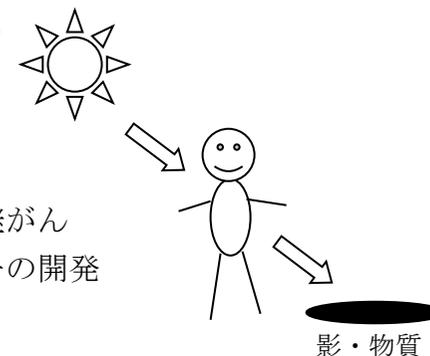
肉体は受動原理 — 何も出来ない、太陽の光エネルギーを貯蔵するバッテリーにすぎない

⑥ 光と闇は同居出来ない、闇は光には勝てない — それは不調和がなくなること

肉体と生命はパネルと光エネルギーの関係 — どちらがあなたの本質なのか？

しかし、宇宙エネルギーを受け入れようとする人はほとんどいない

- ⑦ 心が霊エネルギーに向く — 受け入れる—肉体が燦然と輝くものとなる — オーラが出る
- ⑧ 肉体が生きていると想っている人 — オーラが出ない、ヒーリングが出来ない
エネルギーの低い人—充電しないとバッテリーを持たない—電気が切れる—命が切れる
肉体と生命のどちらを選ぶか — チャンネルを切り替えるだけ — 汝の見るものを受け継がん
人間本来無限能力 — 潜在能力の開発 無限エネルギーの開発 — フリーエネルギーの開発
自分が認めるだけ



5. 天と地の対話 事例

1. 体験の紹介

(1) 木花佐久夜姫からの呼び出し

表富士：浅間神社 裏富士：吉田浅間神社 ※浅間（あさま）の数霊 — 天と地を結びにバランスを取る

(2) 河口湖 浅間神社 — 天と地を繋ぐ場所

(3) 神社、聖地巡り … 地元の案内人の出現 — 久高島、大庭神社

(4) アンデス山脈の高地 … 薬草のシャーマンとの出会い、50の薬草 各々効能別に4種類 — 陰と陽、精霊からのメッセージ

2. 天上界から派遣された指導者の天上界との対話の仕方

(1) 霊視 — 世界の国々を意識するとその国の状態が解る

ex. 中国の一人っ子政策 — 戸籍を登録していない人 10億人

キリスト教の水の洗礼は形式的 何故洗礼するのか

洗礼のヨハネが人々に洗礼するシーンを霊視

(2) シャンバラの本部へ呼び出された時の体験 — シャンバラの世界へ入ることが許されるための条件

(3) 指導者の生活と特質

睡眠時間2時間 食事は食べない(プラナ呼吸) 病気ゼロ お手洗いは分身に行かせる

人の心を100%読み取れる 幽体離脱が出来る 物質化現象が出来る 靴は減らない 車はガソリンが減らない

創造主、アカシックレコードから瞬時に全智全能の智慧の情報が貰える 物質化現象が出来る

手の指を切り落としても、自分でくっつけて治す 遠くにいる人を気で倒せる

外国へ行っても、30分もたつと現地の言葉が話せるようになる

創造主が神懸りして肉体を借りてしゃべる UFOを呼出し会話出来る

セミナーでは参加者全員の1人1人の知りたいことをキャッチししゃべる

(4) シャンバラの会議で決めたことの、極くごく一部を教えてくれる

悪人を病気にする 地震、事故を起こす。その理由がある。 知らないことがない 会議の議長は創造主、唯一神
創造主以外を先生と呼んではならない。創造主のみが先生、他は全員弟子

3. モーゼが海を裂いて10万人のユダヤの民を対岸まで逃がすことが出来た。

モーゼはエジプトの10万人の奴隷状態でいたユダヤ人をイスラエルの地へ避難させるよう創造主から依頼された。

モーゼの杖から1匹の蛇が出て、ラムセス王の3本の杖から出たら3匹の蛇を飲み込んだと記録されている。

神の智慧が働いたことが記述されている。

エジプトを出発した10万のユダヤ人は海にはばまれ、後からエジプト軍が追跡している。

モーゼは創造主を信じていたから、海が2つに裂けて、無事に逃れることが出来た。 このことは何を意味するのか。

自分が創造主の化身だと信じていたから、海が裂けた。

10万人のユダヤ人がイスラエルに到達するのに40年間を要している

奴隷的生活から自立した市民に育つのに、意識を高めるのに40年間を要したということ。

モーゼの想いは、創造主に通じた。創造主は海と陸を創った張本人。 創造主が命ずれば海が裂けるのは当たり前のこと。

4. 天上界とのやり取り

地球家族のパソコンに、ある人物と風景　　以前に写真に撮ったボストンのストーンヘンジ講演で写したヒラリオン大師と写真と天使の絵が INPUT され、次の日には消えた。　数日後、同じパソコンに知花氏の顔写真（見たことがないもの）が INPUT され、これも翌日消えた。　ヒラリオン大師から我々へのメッセージの1つ。

5. 上江洲氏の講話の後、壇上から筆者の所へ上江洲氏がこられて握手

上江洲氏は後方へ歩み去る。　数分後廊下に出たら、上江洲氏が立ち去った反対側から歩いて来られ、再び握手。
物質化現象で姿を現した為

6. 創造主の下に帰る為のトラの巻

(1) 無限や生命、意識はイメージで感じるもの、心で感じるものです。　見える物の背後に見えない世界があることに心に向けるクセをつけることです。　美しい花が咲いている、どういう力が、真理が背後に働いているのだろうか。　見えないものに心向けると人生観が変わって来ます。

(2) 宇宙には時間と空間と距離がない。　時空を超えた存在です。　天の河をイメージすると、即座に心の中に天の河の風景が浮んで来ます。　天の河の星々には1光年の星、数百光年の星、そして数千光年の星々があるが、一瞬にして全てを見通せるのです。イメージ、心、意識の世界は即無限とつながっているからです。　天の河を言葉や文字で表現することは不可能です。

感じる、認めるしかない。直感を高めること、素直な心こそ肝腎。ただちに源に戻ることが素直の意味です。

- (3) 想念は実現の母、心が思えばその通りのことが現れる、顕われることとなります。天上界とオンラインで繋がることは、創造主の直接オーバーシャドウを受けることとなります。憶念、内観する心でオーバーシャドウを受けることが出来ます。

「神の想いは我が想い」「神の言葉は我が言葉」「神の表現は我が表現」この想いを繰り返すと、神が懸る神懸りとなります。すると、我が胸の内から熱き思いが湧き上がる、熱いものがこみ上げて来る … 無限宇宙の愛と力と智慧の世界の大調和の世界の暖かさを実感するからです。これが実感そのもの。この体験を多くしていくことです。実感しないと悟ったことにはなりません。

- (4) 無限の愛を実感し、無限とつながる一番の早道、近道は瞑想することです。ただ黙って座っていることではありません。

5感をシャットアウトして、無限大をイメージすること。雑念は一切排除することが大事です。

雑念が湧いたら、「我が想いは神の想い、我が言葉は神の言葉、我が表現は神の表現」の想いを繰り返すこと。そうすると、創造主の直接オーバーシャドウを受けることが出来るようになります。

- (5) 人間の感情、理性、雑念、知識は偽物、偽物とつき合うと肉体と心の病気にかかります。

その時の対応は、自分の内なる創造主とオンラインで結ばれている宇宙生命（超意識）は、太陽の数千倍の強烈な光そのもの。この白光で雑念と心身の邪気を焼き尽くすことです。このことを心身の神癒と言います … 人間完成です。

創造主は待ちかまえていて、あなたとの晩餐を楽しみにしていると語っています。

無限の世界と交流しましょう

1. 無限はイメージで感じるもの、心で感じるもの … 見えないものは、言葉や文字では表現できない
2. 宇宙に時間と空間と距離がないことを実感しましょう
3. 想念は実現の母 … 想いは実現するもの … ビジョン化する力、直観力、素直さが必要
4. 地場浄め — 波動と放射 … 高い波動、高いエネルギーを放射して地場のエネルギーを高めること
5. 手当の仕方 — 無限の光エネルギーの放射の仕方 — ヒーリングの実践 遠隔治療の仕方 イエスの癒し方
6. 五感をシャットアウトしないと空の世界とつながらない
瞑想しかない — 自分は宇宙生命そのものを実感すること 無限大、全智全能の智慧と力の世界
7. 天上界と直結の仕方 … 無限生命エネルギーとオンラインでつながる 憶念、内観によって
神の想いは我が想い 神の言葉は我が言葉 神の表現は我が表現
上記の三つの想いを集中すると、創造主がオーバーシャドウする状態となり、神が懸る … 我が内にある無限生命とつながる 太陽と比較にならない強烈な白光 — 霊太陽とつながる … わが胸の内から熱いものが湧き出る
— これが実感そのもの 無限宇宙の愛と力と智慧とつながるから
8. 想いの雑念や体の不調をこの強烈な白光で焼き尽くすこと … 完成 二度と生まれてこない
全智全能の智慧が必要に応じて湧いて来るようになる

地球家族・アースファミリーJAPAN 自然と微生物研究所

【地球人として】

地球家族運動：全一体 自他一体 美しい地球を子孫に残そう！

【活動内容】

自然回復、環境調和、健康維持、自然微生物農法、薬草・ハーブの活用
他にはない独自の情報をお伝えします。

★当研究所は、企業や宗教団体に属さない独立した研究所で、独自の研究に取り組んでいます。

地球家族・アースファミリーJAPAN ホームページ <http://chikyukazoku2020.org/>



【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。

このレポートの著作権は **地球家族・アースファミリーJAPAN 合同会社** に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部または一部を複製、転載、流用、転売等を行うことを禁止します。

このレポートに書かれた情報は、著作者の製作時点の見解です。



地球家族・アースファミリーJAPAN 合同会社

ホームページ <http://chikyukazoku2020.org/>